

『いっせいの』で解き放て! 想い描いたTHUMBNAIL

— 『もういいかい・まあだだよ・もういいよ』 —

第037号(R08.09.01)

～ 始業式の言葉 ～

おはようございます。楽しかった夏休みが明けて、今日から2学期がスタートします。

今、冒険の書『2学期のページ』が開かれました。

1学期にみなさんと進めてきた「南小の大冒険」の続きが、いよいよ、はじまります!

みなさん、覚えていますか? 1学期の冒険を通して、みなさんの絆はとっても強くなりました。

学校では、勉強や運動、いろいろな行事など、一人じゃ乗り越えられない高い壁が出てくることもあります。

でも、みなさんには一緒に進む仲間がいます。困ったときに手を取り合い、声をかけ合えば、どんな高い壁だって必ず越えていけます。

さて、1学期の「まあだだよ!」を振り返りましょう。1学期は、3つのすばらしい宝物を手に入れているんです。

その3つとは、「冒険の地図・魔法の眼鏡・絆の指輪」です。みなさんは2学期の冒険に出かけるためのすばらしい準備をしています。

1つ目は、「地図」です。ゴールが決まっていないと、どこへ進めばいいか迷ってしまいます。みなさんは1学期に、自分だけの真っ白な地図に「こんな自分になりたいな」、「こんなことができるようになりたいな」という未来の姿をしっかりと描きました。この地図があるからこそ、2学期も迷わずに自分のめざす場所へ進むことができます。

2つ目は、「魔法の眼鏡」です。この眼鏡をかけると、仲間の「すごいな!」、「かっこいいな!」という隠れた宝物が見えてきます。この眼鏡のおかげで、南小では、たくさんの RESPECT、簡単に言うと、大切にする気持ちが集まりました。

3つ目は、「絆の指輪」です。友達を助けたり、係・委員会でクラスのために動いたりしたとき、「役に立ててよかった!」、「ありがとう!」と言われてうれしかった経験はありませんか。

誰かの役に立ったというその気持ちこそが、みなさんを大きくレベルアップさせる、一番強い魔法です。2学期もたくさんの「ありがとう」を行き交わせて、レベルアップしましょう。

夏休みに、私も、トレーニングや旅行の準備をしていました。

目標①は、自転車で琵琶湖1周200kmを走破することです。終業式に宣言した夏休みの400km自転車走行は、何とかクリアしました。

また、自転車を分解して袋に入れたり、タイヤのチューブ交換をしたりする練習もしました。トラブルに備える技術も身に付けました。「準備」こそが成功の鍵です。

目標②は、フルマラソンで自己新記録を出すことです。7・8月は、290kmのランニングをしました。赤城大沼や伊香保までの坂道など、走りきりました。

2学期のスローガンは、「もういいよ!」です。

ここで、始まりの門を開きます。「いっせいの!」で始めます。

体育発表会や遠足・旅行、毎日の授業など、ワクワクするような大きな冒険がたくさん待っています

3年生以上の方には、プリントやタブレットを使って、冒険の足跡を残します。あとで、担任の先生からお話があります。

2学期の冒険が、挑戦→ピンチ→仲間の助け→ありがとうの言葉→目標の達成につながることを期待しています。

さあ、仲間と手を取り合って、最高に楽しい2学期の大冒険へ、出発しよう!

これで始業式の話が終わります。

～ 子供の話に、耳を傾けて ～

2学期が始まりました。長い夏休みの後は、環境が変化します。今まで自分のペースで生活していた人も少なくないと思います。

学校が始まると、そのリズムを取り戻すまでは、心も体も疲れることと思います。子供の話に耳を傾けてください。今日あった出来事、友達のこと、先生のこと、ちょっと困ったことなど、聞いてあげるだけで楽になることも多いです。